

全日本ウエイトリフティング選手権

橋田、日本新記録でV4

新谷、城内、仲村も優勝



優勝した橋田(前列左)、仲村(同右)、新谷(後列左)、城内の各選手。金沢学院1号館

7月3日から5日まで、さいたま市で開かれた第69回全日本ウエイトリフティング選手権大会・第23回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会に金沢学院教職員、学生が出席し、女子63kg級で橋田麻由職員がスナッチ93kg、ジャーク118kg、トータル211kgのいずれも日本新記録を出して4連覇を果たしました。

男子77kg級では新谷義人職員が2階級通算で7度目、女子75kg超級では城内史子職員が2年ぶり3度目の優勝を果たしました。学生では女子75kg級で仲村理奈さん(スポーツビジネス学科1年)が初優勝を飾りました。このほかの本学関係者の成績は次の通りです。

女子 中部有理 5348kg級、具志堅美沙希 58kg級、森川奈美 69kg級、谷綾野 (魚津市体協) 齋藤里 瀬戸夕紀子 75kg級、嶋本麻美 75kg級、真理 谷上望 男子 94kg級、山崎直希(新潟県WJL協会) 同級のスナッチで河原祐輔が148kgのジュニア日本記録

本学で北國銀が寄付講座

覚書に調印、後期から



寄付講座の覚書を交わす石田学長(右)と安宅頭取。金沢学院理事長室

金沢学院大学で平成21年度後期から、北國銀行の寄付講座が開設されることになり、6月30日に本学で覚書の調印が行われました。理事長室で行われた調印には石田寛人学長と安宅建樹頭取が出席し、それぞれ覚書に署名、捺印して交換しました。北國銀行は地域の人材育成に貢献する事業として初めて大学で寄付講座を行います。役員や行員が経済や金融について解説します。

安宅頭取が特別講義 覚書の調印後、安宅頭取が「サブプライム問題以降の経済動向と地域社会における北國銀行の役割」のテーマで、経営情報学部の学生に特別講義を行い、欧米の経済と日本経済が密接につながっていることなどについて解説しました。



安宅頭取の特別講義 = 4号館講堂

短大同窓会60周年 記念にベンチ寄贈



金沢女子専門学園・金沢女子短期大学・金沢学院短期大学の同窓会かがり火会はこのほど、60周年を記念してベンチ一基「写真右」を学校法人金沢学院に寄贈しました。ベンチはバス発着所に設置されました。

30日に東高で見学会 金沢学院東高校の学校見学会は7月30日、金沢市末町の同校で行われました。今年春に竣工した説明、部活動の紹介、演技、美術文化コース体験授業、無料の昼食、体験入部などが予定されています。



第二言語習得研究 田秀樹准教授が「第一・第二言語習得研究」のテーマで講義をいたしました。このうち大場教授の「写真右」は、新しい時制の学習方法を挙げ、時制は完了、進行、受身の3つと考えるべきで、未来形を含めるのは古い。未来形の助動詞willはcanやmayなどと横並びに学ぶべきである」と説きました。

英文法の新しい学び方 金沢学院大学文学部国際文化学科の公開講座「英語学習 理論と実践」は7月5日、金沢市の県生涯学習センターで開かれました。大場昌也教授が「英語の助動詞、完了形、進行形、受身形の学